



成沢っ子

令和5年10月2日 第6号



教育目標 夢の実現に向けて 生き生きと学び、高め合う成沢っ子の育成

「おしゃべり」

～キングョソウの花の花言葉～

校長 熊谷 智仁

「人間は考えることが少なければ少ないほど余計にしゃべる」

(モンテスキュー／フランスの哲学者)

人は、他人に「ものごと」を伝える時、伝える側にしっかりと根拠や自信が無いと、ついつい言葉数が多くなります。我々教師も同じです。言葉少なく、子ども達の動き出しをじっと待つ。簡単なようで実は高度な技です。

「転ばぬ先の杖」がありすぎるのも・・・。保護者、地域の皆様とも一緒に考えていきたいお話です。

9月には、線状降水帯による1時間に100mmを超える雨量を経験しました。そんな大雨は遠い地域の話と高をくくっていましたが、いざ、目の前に現実が現れると恐れおののくばかりでした。幸い、当日は休校。雨が強くなったのも夕方ということで、児童や学校施設には大きな被害はありませんでした。しかしながら市内ではお一人の方が亡くなり、学区内でも道路陥没や鮎川の越水等が確認されました。この経験により子ども達には「自分の命は自分で守る」「被災した際は自分でできることを探す」という2つのことを身につける契機にしたいと感じました。

10月になり、空が高く、風にそよぐススキの姿や木々の葉の色づきに秋の訪れを感じるようになりました。季節が良くなり、芸術活動、スポーツ、学習と何をするにもピッタリの秋です。

これから各学年とも、宿泊学習や校外学習等の日常ではない学びの機会が計画されています。ご家庭におかれましては、この機会に「何ができるようになった?」「行く前と比較して、考え方にどんな変化があった?」「どうすれば良かった?」「お友達はどう思っているかな?」等、発達段階に合わせた言葉で会話し、子ども達の思考の整理をしてあげていただきたいと思います。正解はありません、一人一人が最適解を様々な角度から探る試みをしてもらいたいと思います。

成沢小の子ども達の笑顔のため我々教職員一同精進して参ります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、今後とも、ご理解ご協力、ご支援を賜りますよう、よろしく願いいたします。



修学旅行の思い出

9月14日(木)15日(金)に、6年生の修学旅行がありました。日光東照宮や華嚴の滝の美しさや歴史を感じることができました。日光江戸村では、班ごとに楽しく活動しました。

教育実習生が来校しました

9月4日（月）から15日（金）：茨城大学、29日（金）まで：茨城キリスト教大学の学生が教育実習を行いました。子供たちと遊んだり、授業実習を行ったりして充実した日々を過ごすことができました。



みんなでグラウンド整備をしました

9月26日（火）27日（水）の清掃の時間に、校庭の除草作業と小石拾いを行いました。夏休みの間に、たくさんの草が生えてしまいました。また、先日の大雨で、グラウンドの小石が目立っていました。クラス毎に場所を決めて、草抜きや小石拾いをしました。6年生は草抜きの後、たくさんの草を片付けました。さすが最高学年です。



パンポン講習会を行いました～運動クラブ～

9月20・27日（水）のクラブ活動の時間に、市スポーツ振興課・パンポン協会のご協力により、パンポン講習会を行いました。運動クラブの児童は、夢中になってサーブ練習をしたりゲームを行った...

